

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※1)
空港基礎コース		計7時間
空港勤務が初めての方、または専門職として初任の方 (経験1年以内)	①空港概論 航空に関する基本的な知識(航空会社、航空管制、空港管理者、及びそれぞれの安全確保のしくみ)、空港に係る基本的な知識(基本施設、標識・灯火等の施設、並びに管理者の責任)を習得	2:00
	②航空機の運航 飛行の基本原理、航空機の分類、飛行機のしくみ等の基本知識並びに運送事業、使用事業の分類等に係る知識を習得	1:30
	③航空保安業務の概要 管制業務を始めとする航空保安業務の種類及びその内容についての知識を習得	1:30
	④航空気象 航空機の運航に必要な航空気象に関する知識を習得	2:00
空港運用コース		計14時間
空港基礎を受講された方、または専門職として1年以上の経験をお持ちの方	①制限区域立入(人・車)と車両運転規則 「空港運用業務指針第2章制限区域立入及び車両使用の取扱い及び同第3章制限区域車両運転の取扱い及び運転規則」の内容を習得	1:30
	②制限区域等の安全点検と運航制限 「空港運用業務指針第5章制限区域等の安全点検と運航制限」の内容を習得	1:30
	③エプロンの運用及びエプロン等の安全管理 「空港運用業務指針第6章エプロンの運用及び同第7章エプロン等の安全管理」の内容を習得	1:30
	④工事等作業のための制限区域立入等の取扱い 「空港運用業務指針第4章工事等作業のための制限区域立入等の取扱い」の内容を習得	1:00
	⑤野生動物と航空機の衝突の防止 「空港運用業務指針第8章野生動物と航空機の衝突の防止」の内容を習得	1:00
	⑥航行不能航空機の撤去 「空港運用業務指針第9章航行不能航空機の撤去」及び「航行不能航空機がある場合における滑走路運用指針」の内容を習得	1:30
	⑦低視程時における空港の運用 「空港運用業務指針第10章低視程時における空港の運用」の内容を習得	1:00
	⑧障害物件の障害度の判定 「空港機能管理規程(セイフティ編)策定基準第5章空港運用手順及び安全対策の詳細5.12障害物管理」における制限表面と物件の状況の把握を習得	1:30
	⑨航空情報機関に通報すべき空港に関する情報 「空港機能管理規程(セイフティ編)策定基準第4章航空情報機関へ通報すべき空港に関する情報及び同第5章空港運用手順及び安全対策の詳細5.1航空情報機関への空港に関する情報の通報手順」の内容を習得	2:00
	⑩空港内におけるヘリパッドの運用 「空港運用業務指針第11章空港内におけるヘリパッドの運用」の内容を習得	1:30
飛行場灯火		
	受講者の希望に合わせて調整のうえ設定	

※1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

※2 研修形態は、原則対面講義ですが、必要に応じて実務的な訓練(机上訓練・シミュレーション訓練等)も可能です。ご希望の有無・実施内容等については、別途確認、調整させていただきます。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※1)
事案対応訓練（ロールプレイング又はグループワーク）コース		計22.5時間
すべての空港 運用管理担当	①-①航空機事故対応（飛行場内） 航空事故発生後の初期対応から対策本部への情報提供までの対応について習得	1:30
	①-②航空事故対応（管制圏または情報圏内） 管制圏又は情報圏内で航空機事故が発生したとの情報から該当機を確認するまでの対応について習得	1:30
	②ハイジャック機対応 ハイジャック機の着陸通報から着陸後の対策本部設置までの対応について習得	1:30
	③大規模地震発生対応 大規模地震発生後の初期対応から対策本部が立ち上げるまでの初期対応、及び複数機のダイバート受け入れ対応について習得	1:30
	④法令に違反する無人航空機飛行対応 空港周辺での無人航空機目撃情報から無人航空機の飛行が確認できない状態までの対応について習得	1:30
	⑤車両不法侵入事案対応 不審車両が制限区域に進入したとの情報から当該車両および運転者等を確保後の空港運用再開までの対応について習得	1:30
	⑥緊急事態宣言着陸機対応 緊急着陸機の発生連絡から当該機のスポットへの移動完了までの対応を暫定滑走路運用を含めて習得	1:30
	⑦航行不能航空機撤去対応（暫定滑走路運用含む） 航空機が滑走路を逸脱して停止したとの連絡から当該機を撤去するまでの対応を暫定滑走路運用を含めて習得	1:30
	⑧滑走路路上オイルリーク発生対応 航空機が不具合により滑走路路上に停止したとの連絡から、当該機からのオイルリークを確認したとの報告を受け、滑走路の運用再開するまでの対応を習得	1:30
	⑨制限区域内事故対応 制限区域内において作業員が負傷したとの連絡を受けた際の対応、及び航空機が損傷したとの連絡を受けた際の対応について習得	1:30
	⑩落下物・航空機部品欠落発生対応 「航空機からの落下物が発生した際の取り扱いについて」（平成23年1月18日付け国空推第250号、国空航第966号）に基づき、航空機の着後点検において部品欠落が発見された際の対応、および空港周辺の住民から航空機部品らしき物を発見したとの連絡を受けた際の対応について習得	1:30
	⑪空港内制限表面の高さ確認 空港内の多数の場所（エプロン、場周道路等）における進入表面、転移表面、内側転移表面の高さを確認する技術を習得	1:30
	⑫軍用機（戦闘機）の緊急着陸対応 軍用機（戦闘機）が緊急着陸した際の対応、特に武装した戦闘機が民間空港に着陸した際のデアーミング処置について習得	1:30
	⑬フォロミー・マーシャリング対応訓練 特別機（首相搭乗機等）の駐機場所選定、及び空港運用業務指針第6章「エプロンの運用」に記載された航空機の誘導（フォロミー、マーシャリング）について技術を習得	1:30
	⑭自然災害（大雪）対応 気象台より大雪注意報、その後大雪警報が発表された際の対応を習得	1:30

※1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※ 1)
空港運用管理インストラクターⅠコース		計18時間
空港運用を受講された方、または専門職として3年以上の経験をお持ちの方	①-①航空法規等 国際民間航空機関において定められた空港関連マニュアル、航空法をはじめとした国内法に定められた空港関連条項の内容について習得	1:30
	①-②航空法規・無人航空機 航空法第132条の85第1項第1号の空域において無人航空機を飛行させる際の手続きに対する空港管理者の対応について習得	1:30
	②航空気象・災害対応 空港等において自然災害による緊急事態が発生した場合、また発生する恐れがある場合において、迅速かつ効果的に情報を収集し、的確な対応及び復旧策について習得	2:00
	③航空保安施設等 空港等に設置された航空援助施設についてその概要を習得	1:00
	④航空交通管制等 自空港に離着陸する航空機の管制等を行う機関、航空機とその機関が交信する用語と内容を習得	1:30
	⑤航空情報発出手続き 航空路誌改訂版、航空路誌補足版、航空情報サーキュラ、ノータム、及び障害物データの発行依頼の作成について習得	1:30
	⑥制限区域内工事実施対応 「制限区域内工事実施指針」（平成26年3月20日制定（国空安保第 781 号））」の内容を習得	2:00
	⑦除雪作業実施対応 「除雪作業実施指針」（平成26年3月20日制定（国空安保第 782 号））」の内容を習得	1:30
	⑧制限区域内事故報告対応・安全情報取扱 「安全情報取扱指針」（平成26年3月31日制定（国空安保第 953 号））」の内容を習得	1:30
	⑨空港等における消火救難対応 「空港等における消火救難体制の整備基準」（平成17年9月7日制定（国空管第 84 号））」の空港運用に関する内容を習得	3:00
	⑩航空灯火安全情報報告対応・安全情報取扱 「飛行場灯火及び航空保安無線施設に係る安全情報等取扱指針」（平成29年3月31日制定（国官参安第 165 号））」の内容を習得	1:00

※ 1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※ 1)
空港運用管理インストラクターⅡコース		計15時間
空港運用管理 インストラ クターⅠを受講 された方、ま たは受講した と同等の能力 がある方	①制限区域安全管理規程確認 「空港運用業務指針第2章制限区域立入及び車両使用の取扱い及び同第3章制限区域車両運転の取扱い及び運転規則」と貴空港において規程された制限区域安全管理規程の内容を比較・検討	1:30
	②飛行場点検要領確認 「空港運用業務指針第5章制限区域等の安全点検と運航制限」と貴空港において規程された飛行場点検要領の内容を比較・検討	1:30
	③滑走路面状態評価要領確認 「空港運用業務指針第5章制限区域等の安全点検と運航制限」と貴空港において規程された滑走路面状態評価要領の内容を比較・検討	1:30
	④エプロン管理運用要領確認 「空港運用業務指針第6章エプロンの運用及び同第7章エプロン等の安全管理」と貴空港において規程されたエプロン管理運用要領の内容を比較・検討	1:30
	⑤エンジン試運転実施要領確認 「空港運用業務指針第7章エプロン等の安全管理」と貴空港において規程されたエンジン試運転実施要領の内容を比較・検討	1:30
	⑥鳥衝突防止連絡協議会要領等確認 「空港運用業務指針第8章野生動物と航空機の衝突の防止」と貴空港において定めた鳥衝突防止連絡協議会の会則等の内容を比較・検討	1:30
	⑦航行不能航空機撤去要領確認 「空港運用業務指針第9章航行不能航空機の撤去」及び「航行不能航空機がある場合における滑走路運用指針」と貴空港において規程された航行不能航空機撤去要領の内容を比較・検討	1:30
	⑧航空情報発行要領確認 「航空情報発行手続要領」「航空情報発行手続要領実施細目」「航空路誌掲載情報指針」と貴空港において規程された航空情報発行手続要領の内容を比較・検討	1:30
	⑨除雪作業実施要領確認 「除雪作業実施指針」と貴空港において規程された除雪計画ならびに除雪作業実施要領の内容を比較・検討	1:30
	⑩制限区域内事故処理要領確認 「安全情報取り扱い指針」と貴空港において規程された制限区域内事故処理要領の内容を比較・検討	1:30
	⑨航空灯火安全報告要領確認 「飛行場灯火及び航空保安無線施設に係る安全情報等取扱指針」と貴空港において規程された航空灯火等処理要領の内容を比較・検討	1:30
	⑩消火救難業務処理要領確認 「空港等における消火救難体制の整備基準」と貴空港において規程された消火救難業務処理要領の内容を比較・確認	1:30

※ 1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※1)
空港運用管理インストラクターⅢコース		計30時間
空港運用管理 インストラク ターⅠ及びⅡ を受講された 方、または受 講したと同等 の能力がある 方	①-①航空機事故対応（飛行場内） 航空機事故発生後の初期対応から対策本部への情報提供までの対応について訓練資料を作成	2:00
	①-②航空事故対応（管制圏または情報圏内） 管制圏又は情報圏内で航空機事故が発生したとの情報から該当機を確認するまでの対応について訓練資料を作成	2:00
	②ハイジャック機対応 ハイジャック機の着陸通報から着陸後の対策本部設置までの対応について訓練資料を作成	2:00
	③大規模地震発生対応 大規模地震発生後の初期対応から対策本部が立ち上げるまでの初期対応、及び複数機のダイバート受け入れ対応について訓練資料を作成	2:00
	④法令に違反する無人航空機飛行対応 空港周辺での無人航空機目撃情報から無人航空機の飛行が確認できない状態までの対応について訓練資料を作成	2:00
	⑤車両不法侵入事案対応 不審車両が制限区域に進入したとの情報から当該車両および運転者等を確保後の空港運用再開までの対応について訓練資料を作成	2:00
	⑥緊急事態宣言着陸機対応 緊急着陸機の発生連絡から当該機のスポットへの移動完了までの対応を暫定滑走路運用を含めて訓練資料を作成	2:00
	⑦航行不能航空機撤去対応（暫定滑走路運用含む） 航空機が滑走路を逸脱して停止したとの連絡から当該機を撤去するまでの対応を暫定滑走路運用を含めて訓練資料を作成	2:00
	⑧滑走路路上オイルリーク発生対応 航空機が不具合により滑走路路上に停止したとの連絡から、当該機からのオイルリークを確認したとの報告を受け、滑走路の運用再開するまでの対応を訓練資料を作成	2:00
	⑨制限区域内事故対応 制限区域内において作業員が負傷したとの連絡を受けた際の対応、及び航空機が損傷したとの連絡を受けた際の対応について訓練資料を作成	2:00
	⑩落下物・航空機部品欠落発生対応 「航空機からの落下物が発生した際の取り扱いについて」（平成23年1月18日付け国空推第250号、国空航第966号）に基づき、航空機の着後点検において部品欠落が発見された際の対応、および空港周辺の住民から航空機部品らしき物を発見したとの連絡を受けた際の対応について訓練資料を作成	2:00
	⑪空港内制限表面の高さ確認 空港内の多数の場所（エプロン、場周道路等）における進入表面、転移表面、内側転移表面の高さを確認する訓練資料を作成	2:00
	⑫軍用機（戦闘機）の緊急着陸対応 軍用機（戦闘機）が緊急着陸した際の対応、特に武装した戦闘機が民間空港に着陸した際のデアーミング処置について訓練資料を作成	2:00
	⑬フォロミー・マーシャリング対応訓練 特別機（首相搭乗機等）の駐機場所選定、及び空港運用業務指針第6章「エプロンの運用」に記載された航空機の誘導（フォロミー、マーシャリング）について訓練資料を作成	2:00
	⑭自然災害（大雪）対応 気象台より大雪注意報、その後大雪警報が発表された際の対応について訓練資料を作成	2:00

※1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※1)
空港運用管理インストラクターⅣコース		計30時間
空港運用管理 インストラク ターⅢを受講 された方	①航空機事故対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した航空機事故対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	①-②航空事故対応（管制圏または情報圏内での事故対応） 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した航空機事故（管制圏又は情報圏内での事故）対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	②ハイジャック機対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成したハイジャック機対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	③大規模地震発生対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した大規模地震発生対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	④法令に違反する無人航空機飛行対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した法令に違反する無人航空機対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑤車両不法侵入事案対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した車両不法侵入事案対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑥緊急事態宣言着陸機対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した緊急事態宣言着陸機対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑦航行不能航空機撤去対応（暫定滑走路運用含む） 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した航行不能航空機対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑧滑走路路上オイルリーク発生対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した滑走路路上オイルリーク発生対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑨制限区域内事故対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した制限区域内事故対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑩落下物・航空機部品欠落発生対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した落下物・航空機部品欠落発生対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑪空港内制限表面の高さ確認 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した空港内制限表面の高さ確認ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑫軍用機（戦闘機）の緊急着陸対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した軍用機（戦闘機）の緊急着陸対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑬フォロミー・マーシャリング対応訓練 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成したフォロミー・マーシャリング対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00
	⑭自然災害（大雪）対応 空港運用管理インストラクターⅢにおいて作成した自然災害（大雪）対応ロールプレイング訓練をトレーナーとして実施	2:00

※1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。

「空港運用管理に係る出前講座」研修科目一覧表

研修対象	研修科目	時間(※1)
インストラクターフォローアップコース		必要数
空港運用管理 インストラクターⅢ又はⅣ を受講された方	①過去1年間で新設または更新された空港運用管理関連規程	2:00
	新設または更新された空港運用管理関連規程の内容を習得	
	②レベルアップする必要がある項目	各2:00
	インストラクター自身がレベルアップを希望する事項（新規またはレカレント）を習得	

※1 研修時間は、研修内容の調整により変更される場合があります。